

福まち通信

毎日のように、コロナの話題で大騒ぎしている間に、早くも本格的な夏が訪れつつあります。新型コロナを「正しく怖れ」、自分ができることをしっかりとやり、日常の体調管理に十分お気を付けてください。

毎月3日は「見守りの日」です。ひとり暮らしの方のサポートをいつも心掛けて行きましょう。

6月の行事予定

- 2日(火) ※西岡げんきランド ピクニック
 - 3日(水) 札幌市「見守りの日」
 - 5日(金) 役員会議(臨時)
 - 9日(火) 第1回代表推進員会議
 - 11日(木) ※イオンの日
 - 16日(火) ※西岡げんきランド
 - 18日(木) ※第1回安心安全研修会
 - 30日(火) 役員会議
- ※印 新型コロナ感染防止のため中止

7月の行事予定

- 3日(金) 札幌市「見守りの日」
- 7日(火) ※西岡げんきランド セタまつり
- 11日(土) ※イオンの日
- 14日(火) 第2回代表推進員会議
- 15日(水) ※西岡げんきランド
- 31日(金) 役員会議

※印 新型コロナ感染防止のため中止

☆第1回代表推進員会議の結果報告

新型コロナ感染防止のため、にしおか会館が使用できず、会議などの自粛が続いていましたが、「緊急事態宣言」が解除され、社会生活などの緩和のガイドラインに沿い、ようやく「第1回代表推進員会議」が、6月9日(火)開催されました。

にしおか会館に関係機関の方を含め32名が参加。参加者同士の席は十分距離をとり、換気など「3密」の回避に配慮し、お互い感染防止に気を配りながらの会議でした。

◇推進員全体会議(4/20)は、書面形式で対応したため、今回の会議は4カ月振りの集まりです。新年度となり、推進員や代表推進員が交替した町内会もあり、新たに就任の代表推進員5名の内、当日4名の方も参加し、新たな気持ちで、少し緊張の雰囲気の中で、今後の「福まち活動」について協議しました。

◇現在、福まち活動の中で、「茶話会」の開催や「げんきランド」の乳幼児の集まりは、中止が余儀なくされています。

コロナとの共存に向けて「北海道スタイル」、「新たな日常」へと、徐々に動いてきているものの、定着するまでは、なお、時間がかかるかと思えます。

◇『ふれ愛交流会』について

このような中、何とんでも、秋の福まち主催の「ふれ愛交流会」が開催できるか、どうか、あるいは、できない場合は、どのような方法があるかが、推進員にとって最大の関心事です。

これまでの様に、たくさんの方が一堂に会し、昼食を挟み、音楽を聴き、おしゃべりをしたりといった内容の集まりは、「残念ながら、今年は無理だね！」が、皆さんの共通の考えです。

毎年、楽しみにしている方が多いことから、工夫して何かできないか、この催しに替わる高齢者の方に応えるプランを、皆で考えて行くこととしました。

十分に検討整理し、対応方法を提案、決定したいと思います。しばらく、お待ちください。

◇新任の福祉推進員 27 名を迎えた～福まち活動のスタート～

西岡地区は、今年度、新たに 27 名の推進員を迎えて、総勢 143 名による体制で、ひとり暮らし高齢者（70 歳以上で福まちに登録の方）598 名の見守り・サポートを担っていただきます。

新任の推進員の方々には、例年第 1 回の安心安全研修会（6 月）の際に、それぞれ、委嘱状を押木センター長から直接お渡しし、活動推進をお願いしていましたが、今年は、研修会が中止となったため、町内会長（自治会長）を通じてお渡しいたしました。

当面、今年度の高齢者の見守り訪問活動は、コロナ感染防止を心掛け、それぞれ状況に応じ、電話などで声掛けし、対応していただければと思います。よろしく願いいたします。

☆新型コロナ感染防止に心掛けましょう！！

一人ひとりができることをやり、感染予防に取り組みましょう。

感染拡大を予防する「新しい生活様式」の事例が厚生労働省から発表されました。

今後は、コロナと共存することが求められて行くと言われています。

暮らしの中で、しっかりと取り入れ、実践していきましょう。

【新しい生活様式】の実践例 ※以下は「広報さっぽろ」より抜粋

一人ひとりの基本的な感染対策

● 感染防止の 3 つの基本 ●

- ① 身体的距離の確保
- ② マスクの着用
- ③ 手洗い

人との間隔は、できるだけ 2 m（最低 1 m）空ける

遊びに行くなら、屋内より屋外を選ぶ

会話をする際は、可能な限り真正面を避ける

外出時、屋内にいる時や会話をする時は、症状がなくてもマスクを着用

家に帰ったら、先ず、手や顔を洗う。できるだけすぐに着替える。シャワーを浴びる

手洗いは、30 秒程度かけて、水と石けんで丁寧に洗う（手指消毒薬の使用も可）

※高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際は、体調管理をより厳重にする

日常生活を営む上での基本的な生活様式

まめに手洗い・手指消毒

咳エチケットの徹底

こまめに換気

身体的距離の確保

【3密】（密集、密接、密閉）の回避

体温を毎朝測定、健康チェック

発熱または風邪の症状がある場合は、無理せず自宅で療養